

令和4年度 全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」

オリエンテーション合宿 in 国立信州高遠青少年自然の家
開催要項

- 1 趣 旨 高校生が身近な地域についての課題を発見し、オリエンテーション合宿を含む様々な体験活動を通して課題解決能力を身に付け、主体的に行動できる人材を育成する。また、地域について学び考えていく中で地域の良さを再発見し、郷土愛を育ませる。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立信州高遠青少年自然の家
- 3 期 日 令和4年9月17日(土)～19日(月) 【2泊3日】
- 4 会 場 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立信州高遠青少年自然の家
伊那市高遠町文化センター「研修室」、中尾座(中尾歌舞伎) など
- 5 対 象 高校1～3年生
- 6 定 員 15名
- 7 参加料 5,200円(3日間)
内訳:食事代(9/17昼食～9/19朝食まで)、シーツクリーニング代、保険代、教材費等
- 8 支援者 伊藤 将人 氏 (地域団体代表/一橋大学/日本学術振興会特別研究員)
国立信州高遠青少年自然の家 企画指導専門職
- 9 講 師 伊藤 将人 氏 (地域団体代表/一橋大学/日本学術振興会特別研究員)
伊那市長谷地域の地域実習に参加した青山学院大学の学生
中尾歌舞伎保存会・伊那市高遠町藤沢地区の方々・国立信州高遠青少年自然の家企画指導専門職

10 内 容 (カリキュラム)

(1) 導入

〔ガイダンス〕 (1単位時間)

全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」の説明を受けるとともに、オリエンテーション合宿のスケジュール及び探究プロセスについて学ぶ。

〔講話〕 「地域づくりの実践」(1単位時間)

地域づくりの実践家の講話を聞くことを通じて受講者が興味・関心事項を見つけ出すとともに、今後の活動意欲を高める。

〔フィールドワーク①〕「地域の魅力を発見」(3単位時間)

伊那市長谷でのフィールドワークを通して、地域づくりに関する取り組みを体験する。

〔講義・演習①〕「地域理解」(2単位時間)

講話やフィールドワーク①で得た気づきや発見を共有する。

(2) 探究プログラムの実践

〔講義・演習②〕「課題解決の基礎」(2.6単位時間)

探究のプロセスの考え方を学び、自らの興味・関心をもとにした仮説(地域をよりよくするためのアイデア)を立てる。また、フィールドワーク②に向け、一人ひとりの仮説(アイデア)を検証するための質問や取組をグループで検討する。

〔フィールドワーク②〕「地域課題の探究」(2単位時間)

講義・演習②で立てた仮説(アイデア)を検証するため、フィールドワーク先でインタビューを行い、疑問点を確認し、より有効な活動を思案する。

〔講義・演習③〕「地域課題の探究」(3単位時間)

要点のまとめ方や簡潔な文章の基本について理解する。フィールドワーク②での検証を踏まえ、多面的・多角的に考察し、グループとして1番よいと思う解決策を思案する。

〔発表①〕 「発表」(1単位時間)

講義・演習③の成果として、より有効な活動とその根拠についてグループ発表を行う。

(3) 地域課題の取組

〔講義・演習④〕「行動計画の基礎」(2単位時間)

オリエンテーション合宿で学んだことを踏まえ、実践活動での行動計画を作成するとともに、発表②の準備を行う。

〔発表②〕「地域課題の探究」(1単位時間)

個人またはグループ発表(振り返り、今後の実践活動の展望)を行い、全体に共有する。

表現力が優れていた発表を紹介する等、表現力等のポイントについて振り返る。
〔実践活動のためのガイダンス〕(1 単位時間)

実践活動を実施する上での安全管理や社会のルール・マナーを理解する。

11 日程

9月17日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
		受付	開会式	ガイダンス	地域理解 地域づくりの実践 意見交換	講義①	昼食	移動	地域の魅力を発見 フィールドワーク① 中尾歌舞伎を知る	宿泊棟へ移動	夕食	入浴	地域理解 講義②	課題解決の基礎 焚火話し合い
	～伊那市高遠町文化センター 研修室～				～伊那市長谷 中尾座～				～信州高遠青少年自然の家～					

9月18日	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
		朝食	片付け	課題解決の基礎 ふりかえり演習	移動	地域課題の探究FW フィールドワーク② 高遠町藤沢を知る	地域課題の探究①	移動	昼食	地域課題の探究② ・地域課題を考える ・地域課題を解決するためには	発表	野外調理			行動計画の基礎	入浴
	～信州高遠青少年自然の家～			～高遠町藤沢～			～信州高遠青少年自然の家～									

9月19日	7	8	9	10	11	12
		朝食	清掃 荷物整理	行動計画の基礎	発表	実践活動のための ガイダンス
	～信州高遠青少年自然の家～					

- ・講義① 「地域づくりの実践」 伊藤 将人 氏 (地域団体代表/一橋大学/日本学術振興会特別研究員)
- ・講義② 「伊那市長谷地域での実践」伊那市長谷地域の地域実習に参加した青山学院大学の学生
- ・フィールドワーク① 「中尾歌舞伎を知る」 中尾歌舞伎保存会
- ・フィールドワーク② 「伊那市高遠藤沢を知る」 伊那市高遠町藤沢の方々
- ※ 伊藤将人氏、青山学院大学学生には、その他に演習・講義等に参加していただく予定です。
- ・講義 演習 「行動計画の基礎」 伊藤 将人 氏 (地域団体代表/一橋大学/日本学術振興会特別研究員)

11 申し込み方法・締め切り

- ・当施設 web サイトの申し込みフォームよりお申し込みください。
※ 右のQRコードのリンク先に「申し込みフォーム」があります。
- ・申し込み締め切りは、**9月3日(土) 正午** とします。



12 その他

- (1) この合宿は、全日程の参加を原則とします。
- (2) すべてのカリキュラムを終了した方には、「全国高校生体験活動顕彰制度オリエンテーション合宿修了証」を後日送付します。
- (3) 個人情報・肖像権の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット(以下、「印刷物等」)に記事・写真を掲載することもあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

13 問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立信州高遠青少年自然の家 担当：企画指導専門職 百瀬篤志・今岡直也

〒396-0301 長野県伊那市高遠町藤沢 6877-11

Tel 0265-96-2525 (代表) Fax 0265-96-2151

<https://takato.niye.go.jp/> E-mail:takato-kikaku@niye.go.jp